

# よ う こ そ

第 33 号

浄土真宗本願寺派

円 光 寺

〒870-0108

大分市三佐3-15-18

TEL097-527-6916

FAX097-527-6949



(上) 明治明野地区門徒報恩講  
地域法座のようす

①ご院家さんの導師と一緒に  
お勤めをし

②ご法話聴聞いたしました

(12月13日、田原孝雄様宅)

(左) お勤めの後は共食のお楽しみ  
です

(2月14日、岩崎多津子様宅)



寄り合いましたよ!  
お茶しましたよ!

## お念仏のご縁にいらつしやい

二月十四日(土)、三佐遠見の岩崎美知恵さんの百か日のご縁にお参りさせていただきました。ちょうどこの日が美知恵さんの満百歳の誕生日にあたり、施主の多津子さんと相談して百歳のお祝いの会をすることになりました。赤飯と手作りの寺友さん理がたくさん用意され、ご親族や近所の寺友さんもご一緒してあたたかいご縁になりました。

仏事は大切な人とお別れする悲しみのご縁で始まりますが、そのまま仏さまのご縁といただけるというところが、本当に有難いと思います。

「死んだら終い」のいのちではなく、お念仏申すなかに人間の命終えてそのまま阿弥陀さまのお浄土に往生させていただき「仏さまと成らせていただく」いのちを今、ここに生かされて生きている私たちお互いだと聞かせていただきます。

このたびの報恩講地域法座では初めて明治明野地区でご縁をいただきました。昨年一年間百華のつどい「ひまわりの会」でご一緒したメンバーが中心となってご縁を開いてくださいました。

お念仏のご縁です。葬式法事のご縁だけではなく、色んな形のご法座があります。家庭法座、地域法座といったご縁をいただきますよう。

大切な人の祥月命日などのご縁に、近所の寺友さんにも声かけをして、お茶会などをしませんか。以前はお茶日がありました。仏さまのご縁にお茶をいれるというところで、ご近所にお茶とお供えを配ったり、ご近所有縁の方を家に招いて食事を出したりしていました。お互い大変にならない程度に寄り合って、皆さん一緒にお茶をいただきお話ししましょう。顔と顔を合わせて、日頃聞けない仏事のことなど聞いていただくとは有難いですね。



# 東北から便りが届きました

## 東北に笑顔をおくる運動

東日本大震災から3月11日で四年が経ちます。まだ復興半ばの被災地の皆さんに何かできることはないかと、円光寺では一昨年より被災された寺院(仙台市専能寺様、石巻市称法寺様、南相馬市光慶寺様、本願寺仙台別院)に大分のお菓子を送り、お寺のご縁や仮設住宅でのお茶会などで皆さんに食べていただいている笑顔になってもらおうと思いい立ちました。これまで年三回「ようこそ」発行時にあわせて白杵煎餅、豊後手焼き煎餅、白蓮、黒田官兵衛餅など大分の銘菓六品を送りました。



御仏前でコンサート  
今にもすてきな調べが聞こえてきそうです  
(12月4日、本願寺仙台別院教化センター)



お茶会のように  
テーブルいっぱい全国の銘菓が  
並んでいます

## 冬のほっこりコンサート

本願寺仙台別院教化センターでは昨年12月4日(木)10時半〜12時に仮設住宅入居者を対象に第22回本願寺仙台別院被災者支援活動を実施し、ご報告をいただきましたので紹介いたします。

仙台フィルハーモニー管弦楽団から4名の方をお迎えして弦楽四重奏の演奏をしていただきました。37名(男性4名女性33名)が参加、馴染みのある有名なクラシック音楽から始まり、季節の音楽、歌謡曲とバラエティーに富んだ選曲で、ご参加いただいた皆さんからは喜びの笑顔がこぼれ、心からほっこり温まっていたいただきました。



2月常例法座にお参りの皆さん  
前列はご門徒皆様から寄せられた  
ダーナ(箱)を持つ仏婦役員 (2月16日)

演奏会の後皆さん一緒に日本全国各地から届いたお菓子をいただき話に花が咲いたそうです。参加者からの感想です。

- 心がふんわりとなり、とても幸せな気分になりました。
- 故郷を歌い涙がこぼれました。音楽にとっても癒されました。
- 私たちがのために演奏の仕方や曲目を考えてくださり、一人じゃないと感じました。
- 我が家で食することができないお菓子を美味しくごちそうになりました。演奏の方々と茶話にも感動しました。
- いつも美味しいお菓子を有難うございます。輪番(仙台別院)さんのお話も楽しみです。

円光寺から笑顔をおくりまします

## 世々生々

「目には目を、やられたらやりかえす」憎悪の連鎖、報復合戦が今世界中を大きく揺り動かしている◆イスラム国を名のる過激派組織による日本人質事件は最悪の結末となった。ネット上で繰り広げられる残忍な手口は、見るものにこれ以上ない衝撃と恐怖をあたえた◆二〇一一年の9・11世界同時多発テロ。当時のアメリカ大統領はテロとの戦いを宣言、敵か味方かを峻別し、アフガニスタンでイラクで戦争を始めた。世界の主要国も次々参戦、日本も支持を表明した◆悪の中核と名指した者は殺された。それでテロはおさまったか。中東アラブの地は平和になったか。否、増々各々の思惑と利権が入り乱れ一層複雑深刻になっている◆互いに正義を振りかざす戦争に終わりは無い。空爆で多くの人々が死傷し、その殆どはその地に生まれ家族と暮らす市民であるという。人々の生活、自然環境を破壊する戦争に大義はない◆「すべての者は暴力におびえ、すべての者は死を恐れる。己の身にひきくらべて殺してはならぬ、殺さしめてはならぬ」怨親平等、敵味方を超えてお釈迦さまの教えを聞かせていただこう。



お朝事『法話』より

お寺に行こう!

△会社を辞めても毎日「やる  
ことがある」「行くところがある」  
というのには有難いですね▽

年賀状に添えられた一言です。  
私と同年の友人からのもので、  
今は長年勤めた職場を退き別の  
仕事をしているそうです。

定年になり会社を辞めて家に  
居ることが多くなります。それ  
までずっと朝定時に家を出て夜  
家に帰る生活が一変すること、  
どう一日を過ごすのか、戸惑う  
人も多いと聞きます。今までで  
きなかった夢を実現しようと、  
旅行や趣味に打ち込む人もいれ  
ば、これといって何も目標もな  
く家にずっと腰を据えてテレビ



常朝事同行の皆さん  
1月は岸田シズエさん(95歳)  
清松カツコさん(87歳)の誕生月で  
お花をプレゼントしました(1月8日)



今年男衆6人で四日市別院  
報恩講にお参りました  
(12月14日)

の番をする人もいます。粗大ゴ  
ミと言われたいように気をつけ  
たいと思いますが、座り込んだ  
ら腰が本当に重くなりました。  
歳を重ねていよいよ「きょう  
よう」と「きょういく」が大事だ  
という事です。益々教養を身  
につけなければ、教育が必要だ  
と、まだまだ頑張れということ  
ではありません。「今日、用」が  
ある、「今日、行くところ」があ  
るといふことの有難さです。  
お寺参りをお勧めします。毎  
日用事があつて行くところがあ  
る人も、ない人も、行くところ  
の一つにお寺を加えてください。  
「お父さん、今日はどこに行っ  
たの」「お寺に行つたんだよ」。  
家族でこんな会話ができたらす  
てきですね。  
幼い頃お寺の境内でよく遊ん  
だこと、おばあちゃんと一緒に  
お寺にお参りして仏さまのお供

ご案内

◆春彼岸会

3月20日(金) 11:00~14:00  
同 19:30~21:00  
3月21日(土) 13:30~15:00

◆花まつりの会

4月 5日(日) 10:00~12:00  
(白象パレード、新1年生を祝う会)

しゅうそ ごうたん え  
◆宗祖降誕会

5月17日(日) 10:00~15:00  
(初参式、バザー、もちまき)

◆常例法座

6月16日(火) 10:00~11:30

“月に一度は  
お寺参りしましょう”

※詳しくは『寺通信』でご確認ください。

えのお菓子をもらうのが楽しみ  
だったことなど、年輩の方が懐  
かしく話してくださいませ。  
お寺は誰もが集える安心でき  
るところです。皆さんに開かれ  
たお寺です。お寺には皆さんの  
居場所が用意されています。  
まさにお寺は教養教育の場  
です。仏さまの教えを聞いてお念  
仏申す身にお育ていただき、お  
浄土参りの人生を歩ませていた  
だきましよう。お寺に参らずじ  
まいに人生を終えるのではもつ  
たいない。まだ間に合います。  
隣の方にも「いつしよにいこ  
うえ」と声かけをしてお寺の  
ご縁ご縁にお参りください。  
サア！お寺に行こう!  
(1月2日)

お朝事にお参りしましょう  
△毎朝6時30分〜7時▽



お互いに声をかけあつて27人の朋友が  
集いました。円光寺を支えてくださる  
頼もしい皆さんです  
(2月8日)

仏教壮年会総会開催  
「毎月第二日曜日は仏壮の日」  
を合言葉にお朝事の参拝と清掃  
奉仕を活動の柱にして、今年度  
は特に防災について学びお寺で  
できることを具体的に実践して  
いこうと確認しました。



# 大智新院が導師をつとめました

親鸞聖人御正忌報恩講を11月26日(水)から28日(金)まで勤修しました。27日の速夜法要は大智新院が初めての礼盤作法で導師をつとめました。



登礼盤作法で導師をつとめる大智新院 (11月27日)



お勤めの後、お参りの皆さんにあいさつをしました。たくさんのご門徒衆と一緒に、有難いことです

## 中学生が人形劇の出前公演をしました

2月7日(土)に臼杵の善正寺様仏教婦人会如月忌のご縁に、中学生スタッフによる人形劇「笠じぞう」を出前公演しました。



人形劇公演のようす 熱心に見入る善正寺の皆さん ありがとうございます



公演終了後、人形をもって皆さんにごあいさつしました。お疲れさまでした 左から大智新院、中学生スタッフ(2月7日、善正寺様)

## 親鸞聖人御正忌報恩講



大在憲達ご講師(大在長光寺ご住職)に布教お取り次ぎいただきました (11月27日)

## 新春初法座



お参りの皆さんにお供えのお線香をお届けしました (1月2日)

## 親鸞聖人祥月命日法座



聖人の好物と伝えられるぜんざいを一緒にいただきました (1月16日)

## 第二回円光寺別大ウォーク

2月1日(日)別大マラソンの当日西大分から別府までの別大国道シーサイドコース(往復20km)を同行六人で歩いて本願寺別府別院にお参りしました。



別大マラソンスタート地点の「うみたまご」付近を仏旗を掲げて歩きました (2月1日)

## あ と が き

まだ暗い寒い朝、お寺の本堂にぽっかり灯りがともる。「みんなおいで」とお寺の鐘がなる。闇夜を破る光と音、仏さまの智慧と慈悲のおはたらきだ。いつものお寺の朝の事。毎朝繰り返しのようだが、今日のこの日のこの朝は一度きりの朝。一日一生。今日いのち生まれそして死す。まさに生死流転だが、そのままお念仏のなかの日暮し、お浄土参りの日々である。お寺参りで今日一日を始めよう。